

令和3年度 事業計画書

みーる平針（就労継続支援B型事業）

1 事業の内容

利用者が自立した日常生活や社会生活を営む事ができるよう、次の事業を行います。また、未だ収束の見えない新型コロナウイルス感染症への感染対策を徹底し、利用者が安心して福祉サービスを利用できるよう努めます。さらに、事業所の厳しい財政運営を踏まえ、現行の運営体制・作業活動の見直しを行います。

(1) 生産活動の提供

菓子作業	菓子の袋詰め、箱詰め、菓子袋のシール貼り	受託作業
封入作業	部品の袋詰め、チラシの折り込み	
ガス部品組付作業	プラスチック部品の組み付け、検品	
ゴミ袋セット作業	各種ゴミ袋をパッケージした粗品作り	自主作業
(新規) 飲料販売作業	自動販売機での飲料販売、在庫管理、補充等	

(2) 就労に必要な知識及び能力の向上のために必要な支援

(3) 食事の提供、四季の行事のレクリエーション等の実施（行事は、新型コロナウイルス感染症の発生状況によって延期・規模縮小または中止の場合あり）

2 重点目標

(1) 令和2年度は新型コロナウイルス感染症による未曾有の事態を経験したことから感染症発生時におけるBCP（業務継続計画）を策定しました。今年度は、さらに非常時での万全の体制を構築するため非常災害時想定BCPを策定します。また、感染症対策については所内会議を設け、引き続き感染症対策の強化を図るとともに、感染症および災害発生時のBCPについては研修や訓練を実施し、非常時における事業所体制を盤石なものとしします。

(2) 利用者への身体拘束等の適正や対策を検討する「身体拘束等検討委員会」を新たに設け、虐待防止委員会開催に合わせて実施します。

(3) 安定した作業提供を図る

新型コロナ感染症の影響を受け、未だ取引先からの受注が不安定な状況が続いています。作業を安定的に提供できるよう努めるとともに、平均工賃額の維持を目指します。

(4) 作業能力及び就労意識の向上

作業工程を細分化し、利用者個々の適性に合わせた作業を提供することで、利用者の作業能力を引き出し、さらには作業に対する責任感や集中力、就労への目的意識など、継続的就労に必要な意識の向上を図ります。

(5) 生活習慣に関する支援

基本的な生活習慣の確立や日常生活における身辺処理能力の維持・向上を図り、社会生活を送るうえで必要なマナーを身につけるための支援を行います。

3 事業所運営

(1) 利用者数 定員 20 名、現員 21 名（令和 3 年 4 月 1 日現在）

(2) 職員体制 () 内は非常勤

管理者※	サービス 管理責任者	目標工賃 達成指導員	職業指導員	生活支援員	計
(1)	1	1	1 (3)	1	4 (4)

※管理者は、はあと平針の管理者を兼務

・事務員 1 及び非常勤職業指導員 1 を削減

(3) 日課

9 : 00	9 : 05～12 : 00	12 : 00～13 : 00	13 : 00～15 : 30	15 : 30～16 : 00	16 : 00
朝礼	作業※	昼休憩	作業※	片付け、清掃	終礼

※作業中は 6 班に分かれ、各班 10 分ずつ休憩します

(4) 年間計画

月	行事	防災計画	その他
4	花見	消防用設備 機器点検	
5	フットベース交流会	避難訓練（火災）	感染症対策会議
6			虐待防止委員会 身体拘束等検討委員会 利用者満足度アンケート
7		消防用設備 自主点検	
8	法人夏祭り	建物自主点検	
9		避難訓練（地震） 防災対策会議	ケース検討会議 個別面談
10	日帰りバス旅行	消防用設備 総合点検	ハラスメント防止委員会
11		避難訓練（火災）	
12	仕事納め昼食会		
1	初詣、成人の祝い	消防用設備 自主点検	
2		避難訓練（地震）	ケース検討会議 個別面談
3		防災対策会議	個別面談

- ・毎月 1 回、利用者の体重測定を実施します。
- ・新型コロナウイルス感染症の発生状況を見極めながら、都度利用体験実習及びボランティアを希望する者の受入れを行います。
- ・職員の資質向上を目的に、オンライン研修を含めた職員研修に参加します。

(5) 広報活動・地域との連携

ア 当法人ホームページや、事業所紹介のパンフレット及び所外掲示板を通じて、地域社会に広く当事業所の理念と活動内容を伝えていきます。

イ 事業所の活動紹介として季刊誌の発行（年 4 回）を行います。

ウ 天白区自立支援協議会における福祉関連団体等との交流を行います。